

## 令和4年度

### 2月補正予算の概要

1	補正予算の要点	2
2	補正予算の規模	2
3	会計別補正予算額	3
4	一般会計補正予算額	
(1)	歳入	4
(2)	歳出	5
5	補正予算の主な内容	
(1)	一般会計	
ア	歳出	6
イ	歳入	17
ウ	繰越明許費	21
エ	債務負担行為	24
(2)	特別会計	
ア	歳入・歳出	25
イ	繰越明許費	29
(3)	企業会計	
ア	収入・支出	30
イ	債務負担行為	33

## 1 補正予算の要点

- (1) 第11次基本計画に掲げ、本年度中に事業化が必要な政策的経費
- (2) 国の補正予算に伴う経費
- (3) 事務事業の精算に伴う経費
- (4) 令和5年度当初予算に計上するもののうち、3月中に前倒して着手する必要がある事業に係る債務負担行為を中心に計上しました。

## 2 補正予算の規模

- (1) 一般会計は 31億7,303万円の追加、補正後の予算規模は 1,162億1,661万円、前年同期比では 1.5%の減となりました。
- (2) 特別会計は、母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計等の10会計で 11億3,970万円の減額、補正後の特別会計全体の予算規模は 533億5,006万円、前年同期比では 2.1%の増となりました。
- (3) 企業会計は、水道事業会計等の4会計で 2億1,816万円の減額、補正後の予算規模は 277億7,524万円、前年同期比では 4.6%の増となりました。
- (4) 全会計の補正額は 18億1,517万円の増額、補正後の予算規模は 1,973億4,191万円、前年同期比では 0.3%の増となりました。

### 3 会計別補正予算額

(単位：千円)

会 計 名 (補正号数)	令和4年度2月補正予算			前年度同期 予 算 額	対前年度 同 期 増減率(%)	
	補正前の額	補 正 額	計			
一 般 会 計 (第9号)	113,043,580	3,173,030	116,216,610	117,987,300	△ 1.5	
特 別 会 計	母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 金 (第1号)	29,840	1,930	31,770	31,290	1.5
	霊 園 (第1号)	176,550	21,820	198,370	205,970	△ 3.7
	地 域 排 水 施 設 事 業 (第1号)	102,580	10	102,590	93,220	10.1
	国 民 健 康 保 険 (第3号)	24,448,010	39,380	24,487,390	24,491,450	△ 0.0
	( 事 業 勘 定 )	24,224,540	39,160	24,263,700	24,416,360	△ 0.6
	( 直 診 勘 定 )	223,470	220	223,690	75,090	197.9
	後 期 高 齢 者 医 療 (第1号)	3,325,390	△ 8,030	3,317,360	3,233,560	2.6
	介 護 保 険 (第2号)	24,014,720	△ 1,243,390	22,771,330	22,725,140	0.2
	農 業 集 落 排 水 事 業 (第1号)	105,740	△ 570	105,170	105,160	0.0
	公 設 地 方 卸 売 市 場 (第1号)	679,850	41,770	721,620	463,600	55.7
	市 街 地 駐 車 場 事 業 (第3号)	272,760	10	272,770	219,390	24.3
	松 本 城 (第2号)	1,230,300	7,370	1,237,670	574,400	115.5
	そ の 他 の 特 別 会 計	104,020	—	104,020	119,270	△ 12.8
小 計	54,489,760	△ 1,139,700	53,350,060	52,262,450	2.1	
企 業 会 計	水 道 事 業 (第2号)	7,844,060	44,410	7,888,470	8,377,090	△ 5.8
	下 水 道 事 業 (第2号)	13,825,620	△ 473,840	13,351,780	11,977,430	11.5
	病 院 事 業 (第1号)	5,890,590	234,950	6,125,540	5,866,640	4.4
	上 高 地 観 光 施 設 事 業 (第1号)	433,130	△ 23,680	409,450	332,920	23.0
	小 計	27,993,400	△ 218,160	27,775,240	26,554,080	4.6
合 計	195,526,740	1,815,170	197,341,910	196,803,830	0.3	

#### 4 一般会計補正予算額

##### (1) 歳 入

(単位:千円)

款	令和4年度2月補正予算				前年度同期		対前年度 同期増減率 (%)
	補正前の額	補正額	計	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	
1 市 税	37,087,800	236,000	37,323,800	32.1	35,790,300	30.3	4.3
2 地 方 譲 与 税	966,590	△ 36,920	929,670	0.8	928,090	0.8	0.2
3 利 子 割 交 付 金	28,000	△ 15,000	13,000	0.0	28,000	0.0	△ 53.6
4 配 当 割 交 付 金	138,000	67,000	205,000	0.2	136,000	0.1	50.7
5 株式等譲渡所得割交付金	158,000	51,000	209,000	0.2	158,000	0.1	32.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	728,000	49,780	777,780	0.7	539,000	0.5	44.3
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,354,000	80,320	6,434,320	5.5	6,175,000	5.2	4.2
8 ゴルフ場利用税交付金	29,000	—	29,000	0.0	26,000	0.0	11.5
9 環 境 性 能 割 交 付 金	85,000	△ 18,840	66,160	0.1	53,800	0.1	23.0
10 国有提供施設等所在市町村 助 成 交 付 金	34,900	—	34,900	0.0	34,060	0.0	2.5
11 地 方 特 例 交 付 金	152,560	103,000	255,560	0.2	790,300	0.7	△ 67.7
12 地 方 交 付 税	14,732,670	595,940	15,328,610	13.2	16,347,670	13.9	△ 6.2
13 交通安全対策特別交付金	47,000	—	47,000	0.0	47,700	0.0	△ 1.5
14 分 担 金 及 び 負 担 金	544,340	1,200	545,540	0.5	532,980	0.5	2.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,540,630	9,950	1,550,580	1.3	1,445,620	1.2	7.3
16 国 庫 支 出 金	20,045,050	329,680	20,374,730	17.5	23,119,670	19.6	△ 11.9
17 県 支 出 金	6,861,310	△ 244,980	6,616,330	5.7	7,518,310	6.4	△ 12.0
18 財 産 収 入	393,960	△ 57,590	336,370	0.3	398,710	0.3	△ 15.6
19 寄 附 金	416,540	38,700	455,240	0.4	335,320	0.3	35.8
20 繰 入 金	5,074,430	△ 69,500	5,004,930	4.3	2,406,830	2.0	107.9
21 繰 越 金	2,450,550	—	2,450,550	2.1	2,481,270	2.1	△ 1.2
22 諸 収 入	8,135,950	69,290	8,205,240	7.1	7,255,770	6.2	13.1
23 市 債	7,039,300	1,984,000	9,023,300	7.8	11,438,900	9.7	△ 21.1
合 計	113,043,580	3,173,030	116,216,610	100.0	117,987,300	100.0	△ 1.5

## (2) 歳 出

(単位:千円)

款	令和4年度2月補正予算				前年度同期		対前年度
	補正前の額	補正額	計	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)	同期増減率 (%)
1 議会費	443,640	△ 10,500	433,140	0.4	445,460	0.4	△ 2.8
2 総務費	13,543,670	1,363,510	14,907,180	12.8	12,342,850	10.4	20.8
3 民生費	39,089,000	△ 588,760	38,500,240	33.1	42,319,500	35.9	△ 9.0
4 衛生費	10,132,930	△ 114,160	10,018,770	8.6	9,963,250	8.4	0.6
5 労働費	137,940	8,340	146,280	0.1	139,950	0.1	4.5
6 農林水産業費	2,560,220	72,620	2,632,840	2.3	3,339,540	2.8	△ 21.2
7 商工費	8,525,430	187,830	8,713,260	7.5	8,687,670	7.4	0.3
8 土木費	9,632,020	△ 530,710	9,101,310	7.8	8,366,660	7.1	8.8
9 消防費	2,672,340	△ 12,970	2,659,370	2.3	2,811,020	2.4	△ 5.4
10 教育費	14,234,230	2,922,400	17,156,630	14.8	17,615,320	14.9	△ 2.6
11 災害復旧費	264,980	△ 18,170	246,810	0.2	384,780	0.3	△ 35.9
12 公債費	9,248,180	△ 157,410	9,090,770	7.8	9,165,800	7.8	△ 0.8
13 諸支出金	2,409,000	20,790	2,429,790	2.1	2,200,960	1.9	10.4
14 予備費	150,000	30,220	180,220	0.2	204,540	0.2	△ 11.9
合計	113,043,580	3,173,030	116,216,610	100.0	117,987,300	100.0	△ 1.5

## 5 補正予算の主な内容

### (1) 一般会計

(◎及び○は新規)

#### ア 歳 出

○ 人件費追加 4,695万円

- ・ 報酬（会計年度任用職員） △4,270万円  
人員の変動による減
- ・ 給料（一般職） △5,721万円  
人員の変動による減
- ・ 時間外勤務手当（一般職） 1億 620万円  
実績による増
- ・ 期末手当（一般職、会計年度任用職員）  
△1,771万円  
人員の変動による減
- ・ 勤勉手当（一般職） 4,393万円  
人事院勧告に伴う増（支給月数0.10月分引上げ）
- ・ 退職手当（一般職） 3,364万円  
支給見込みによる増

【議会費】 ( 4億4,364万円 → 4億3,314万円 ) △1,050万円

【総務費】 ( 135億4,367万円 → 149億 718万円 ) 13億6,351万円

○ 財産管理費（財政課）追加 2億2,197万円

- ・ 財政調整基金積立金 2億円  
令和5年度の財源を補うため積み立てるもの
- ・ 地域振興基金積立金 2,170万円  
ふるさとまつもと寄附金及び利子を積み立てるもの

○ 市有財産管理費更正減 △1,058万円

- ・ 工事請負費  
安曇保安林解除に伴う整備工事内容に見直しが生じたため、先送りするもの

○ 庁舎管理費追加 3,523万円

- ・ 電気料 1,347万円  
電気料金の高騰により追加するもの
- ・ ガス料 725万円  
ガス料金の高騰により追加するもの
- ・ 営繕工事費 924万円  
令和5年度の組織見直しに伴い、庁舎内のレイアウトを変更するもの

○ 総合計画（総合戦略）推進事業費追加	502万円
○ 「三ガク都」松本シンカ推進基金積立金	
企業版ふるさとまつもと寄附金及び利子を、後年度の事業に活用するため、積み立てるもの	
○ まつもと住まい誘致プロジェクト事業費更正減	△1,740万円
・ U I J ターン就業移住支援補助金	
事業実績によるもの	
○ 人口定常化事業費追加	1,770万円
・ 結婚新生活支援事業補助金	
申請件数の増によるもの	
○ ふるさとまつもと寄附金推進事業費追加	3,652万円
実績見込みに合わせて、返礼品購入等に係る委託料を増額するもの	
・ ふるさと納税サイト利用委託料	146万円
・ 返礼品発送管理委託料	3,506万円
◎ 繰出金	2,669万円
・ 松本城特別会計	
基金に積み立てた令和3年度ふるさとまつもと寄附金のうち、国宝松本城保存活用のために寄せられた寄附金を、松本城特別会計に繰り出すもの	
○ 防災対策費（消防防災課分）追加	1,263万円
・ 営繕工事費	
消防水利（防火水槽）改修工事の増によるもの	
○ 情報化推進費追加	737万円
・ 工事請負費	301万円
県の狸平バイパス事業に伴い、安曇地域イントラネット光ケーブルを移設するもの	
○ 男女共同参画推進費追加	10万円
○ 消耗品費	
令和3年度から実施している生理用品窓口無償配布について、不足する生理用品購入経費を追加するもの	
◎ 返還金	4億 681万円
国庫負担金や補助金等について、事業実績に基づき、精算するもの	
・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,937万円
・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	
支給事業費補助金	1,006万円
・ 国民年金事務委託金	569万円
令和2年度国民年金事務費交付金の交付決定額誤りに伴うもの	

・ 障害者医療費国庫負担金	1,783万円	
・ 自立支援給付費国庫負担金	1,985万円	
・ 生活保護費国庫負担金	1億1,360万円	
・ 介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金	709万円	
事業者から返還を受けた補助金を県に返還するもの		
・ 感染症医療費等国庫負担金	1,082万円	
・ 子ども・子育て支援交付金	1,098万円	
・ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金	1億2,199万円	
・ 保育所等運営費国庫負担金	1,839万円	
○ 支所庁舎管理費追加		1,446万円
・ 電気料	986万円	
電気料金の高騰により追加するもの（5支所）		
○ まつもと市民芸術館管理運営費追加		2,158万円
・ 管理委託料		
指定管理者に対し、燃料費及び電気料高騰相当分を支払うもの		
○ スポーツ施設管理運営費追加		2億2,400万円
・ 管理委託料	2,031万円	
指定管理者に対し、燃料費及び電気料高騰相当分を支払うもの（柔剣道場・弓道場 他14施設）		
・ スポーツ施設整備基金積立金	2億円	
総合体育館改修事業に係る令和5年度以降の財源を補うため、積み立てるもの		
○ 戸籍住民基本台帳等管理費追加		93万円
年度末の住民異動等受付窓口の会計年度任用職員の増員、臨時受付窓口の設置等により、混雑緩和を図るもの		
・ 事務費等	77万円	
○ 受付案内業務委託料	16万円	
○ 社会保障・税番号制度関係費追加		174万円
国のマイナポイント事業や市の普及促進事業に伴い増加した、マイナンバーカード申請等に対応する経費を追加するもの		
○ 広告料	49万円	
○ 申請受付業務委託料	710万円	
○ 工事請負費	25万円	
○ マイナンバーカード普及促進事業費追加		858万円
まつもとマイナポイント事業について、スマートフォンを持たない市民へのポイント付与対策として、ポイント付与が可能なプリペイドカードを購入し、希望者に配布するもの		
○ 消耗品費		



【民生費】	( 390億8,900万円 → 385億 24万円 )	△5億8,876万円
○ 事務管理費（障がい福祉課）追加		46万円
< ○ 生活のしづらさなどに関する調査	>	
国からの委託により、在宅の障がい児・者等の生活実態と ニーズの把握を目的とした調査を実施するもの ・ 事務費等		
○ 繰出金（保険課）追加		3,450万円
・ 国民健康保険特別会計（事業勘定） 事業実績によるもの		
○ 自立支援福祉事業費（障がい福祉課）追加		1億8,539万円
・ 扶助費	1億8,484万円	
給付件数の増によるもの		
○ 障がい者地域生活支援事業費更正減		△2,436万円
・ 移動支援事業扶助費	△1,003万円	
利用者数の減によるもの		
○ 知的障がい者福祉費追加		1,005万円
・ 松本市社会福祉施設等支援事業補助金		
943万円		
新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した障害福祉 サービス事業所に対する支援について、市単独の事業から 同等の国庫補助事業に切り替えることにより、対象事業所 及び補助対象範囲を拡大するもの		
○ 福祉医療費給付事業費（障がい福祉課）追加		2,545万円
・ 扶助費	2,375万円	
給付件数の増によるもの		
○ 自立支援福祉事業費（こども福祉課）追加		7,788万円
・ 放課後等デイサービス扶助費		
6,395万円		
給付件数の増によるもの		
○ 公的介護施設等整備事業費更正減		△1億3,380万円
< ○ 公的介護施設等整備事業補助金（国庫補助分）		
3,320万円	>	
国の補正予算を活用し、認知症高齢者グループホーム等の 防災設備の改修を行うもの		
< 公的介護施設等整備事業補助金（県補助分）		
△1億6,700万円	>	
事業実績によるもの		
○ 繰出金（高齢福祉課）更正減		△1億7,212万円
・ 介護保険特別会計 事業実績によるもの		

○ 後期高齢者医療事業費（保険課）更正減	△8,559万円
・ 後期高齢者医療広域連合負担金（療養給付費）	
△8,139万円	
○ 繰出金（保険課）更正減	△6,192万円
・ 後期高齢者医療特別会計	
事業実績によるもの	
○ 後期高齢者医療事業費（健康づくり課）更正減	△1,270万円
・ 後期高齢者健診委託料	△1,533万円
事業実績によるもの	
○ 福祉医療費給付事業費（こども福祉課）追加	2,366万円
・ 子育て支援医療扶助費	2,443万円
給付件数の増によるもの	
○ 小児慢性特定疾病医療費給付事業費更正減	△2,285万円
・ 医療費給付事業扶助費	
事業実績によるもの	
○ 私立保育所等運営事業費更正減	△4,171万円
・ 私立保育所等運営事業負担金	
事業実績によるもの	
○ 児童扶養手当給付事業費更正減	△3,380万円
・ 給付扶助費	
事業実績によるもの	
○ 児童手当給付事業費更正減	△9,889万円
・ 給付扶助費	
事業実績によるもの	
○ 留守家庭児童対策費追加	1,518万円
・ 放課後児童健全育成事業補助金	1,063万円
事業実績によるもの	
○ 保育所管理運営費更正減	△3,353万円
・ 会計年度任用職員人件費	
（報酬・職員手当等・社会保険料・共済費・費用弁償）	
△4,082万円	
事業実績によるもの	
・ 電気料	2,282万円
電気料金の高騰により追加するもの	
・ 保育園訪問看護委託料	△2,514万円
対象児童数の減によるもの	
○ 生活保護費追加	4,510万円
・ 生活保護扶助費	4,814万円
医療扶助費の増によるもの	

<b>【衛生費】</b>	( 101億3,293万円 → 100億1,877万円 )	△1億1,416万円
○ 各種予防接種事業費更正減		△4,933万円
・ 予防接種委託料	△4,080万円	
事業実績によるもの		
○ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費追加		2,544万円
・ 郵送料	536万円	
オミクロン株対応ワクチン勧奨はがき等の郵送によるもの		
・ 集団接種会場等運営委託料	1,839万円	
オミクロン株対応ワクチンの接種前倒しや乳幼児への接種開始等によるもの		
○ 繰出金（福祉政策課）追加		1,498万円
・ 国民健康保険特別会計（直診勘定）		
事業実績によるもの		
○ ゼロカーボン推進事業費更正減		△2,980万円
・ 住宅用温暖化対策設備設置補助金		
	3,178万円	
申請件数の増によるもの		
・ 乗鞍地域温暖化対策設備設置補助金		
	△6,094万円	
事業実績によるもの		
○ 感染症対策事業費更正減		△651万円
・ 検査委託料	1,930万円	
医療機関のみなし行政検査の増によるもの		
・ 感染症対応業務委託料	△3,726万円	
感染者数の変動や発生届の全数届出見直し等によるもの		
<b>【労働費】</b>	( 1億3,794万円 → 1億4,628万円 )	834万円
○ 雇用対策事業費追加		300万円
< 地域就職氷河期世代支援事業		>
就職氷河期世代の現状を把握するため調査を行うもの		
○ 地域就職氷河期世代支援事業委託料		
	286万円	
<b>【農林水産業費】</b>	( 25億6,022万円 → 26億3,284万円 )	7,262万円
○ 繰出金（農政課）追加		1,081万円
・ 公設地方卸売市場特別会計		
○ 経営支援対策費追加		77万円
○ きのか培地資材価格高騰緊急対策事業補助金		
	19万円	
資材費の値上がりの一部を補填し、きのか生産者の負担軽減を図るもの		

○ 野菜・果樹・花き振興費更正減	△5,055万円	
・ 施設園芸燃油価格高騰対策設備導入補助金	△5,426万円	
事業実績によるもの		
○ 多面的機能支払交付金事業費更正減	△5,200万円	
・ 多面的機能支払交付金	△5,197万円	
国庫補助内示の減によるもの		
○ 県営土地改良事業費追加	1億8,659万円	
・ かんがい排水事業負担金	1億9,241万円	
国の補正予算に伴い、梓川右岸地区の令和5年度事業を前倒しするもの		
<b>【商工費】</b>	<b>( 85億2,543万円 → 87億1,326万円 )</b>	<b>1億8,783万円</b>
○ 中小企業金融対策事業費追加	2億 548万円	
・ 中小企業金融対策資金信用保証料補助金	2億 520万円	
○ 工業振興費追加	1,051万円	
・ 企業立地助成事業補助金		
固定資産評価額の確定に伴い追加するもの		
○ 地場産業振興費更正減	△1,330万円	
・ 信州松本そば祭り負担金		
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業中止によるもの		
○ 脱炭素型大規模投資支援事業費更正減	△3,000万円	
・ 脱炭素型大規模投資支援事業補助金		
事業期間に合わせた補助金交付とするため減額し、令和6年度までの債務負担行為を計上するもの		
【債務負担行為】		
期間 令和4年度～令和6年度、限度額 3,000万円		
○ 観光総務費追加	847万円	
○ 管理委託料	805万円	
指定管理者に対し、燃料費及び電気料高騰相当分を支払うもの（梓水苑 他2施設）		
○ 観光宣伝事業費更正減	△1,138万円	
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業中止、または、事業縮小によるもの		
・ 夏まつり松本ぼんぼん負担金	△638万円	
・ 水輪花火大会負担金	△500万円	
○ アルプスエリア観光施設事業費追加	1,930万円	
・ 管理委託料	1,644万円	
指定管理者に対し、燃料費及び電気料高騰相当分を支払うもの（乗鞍高原湯けむり館 他2施設）		

【土木費】	( 96億3,202万円 → 91億 131万円 )	△5億3,071万円
○ 鉄道対策事業費追加		4,436万円
○ 上高地線運行支援事業補助金		
上高地線バス代行に係る経費を補助するもの		
補助率：国1/4、県3/8、市3/8		
○ 公共交通公設民営化事業費更正減		△1,920万円
・ バス停留所標識更新委託料		
契約差金を減額するもの		
○ 単独道路橋りょう維持補修事業費追加		1億3,098万円
積雪や路面凍結に対応する出動経費等を増額するもの		
・ 除雪委託料	1億2,786万円	
・ 凍結防止用原材料費	1,533万円	
○ 道路橋りょう維持補修事業費（防災安全）更正減		△1,817万円
事業実績によるもの		
○ 道路改良事業費（国土強靱化）更正減		△4,771万円
事業実績によるもの		
○ 道路改良事業費（防災安全）更正減		△6,227万円
事業実績によるもの		
○ 単独道路新設改良事業費更正減		△2,234万円
市内17路線、道路改良に係る事業費の精算によるもの		
○ 松本波田道路推進事業費更正減		△1,607万円
事業実績によるもの		
○ 単独橋りょう整備事業費追加		2,000万円
< 市道7553号線（笹部～島立 月見橋） >		
用地交渉の進捗状況に合わせ、追加するもの		
○ 橋りょう整備事業費（辺地対策）更正減		△3,776万円
事業実績によるもの		
○ 橋りょう整備事業費（社会資本）更正減		△5,982万円
事業実績によるもの		
○ 村井駅周辺整備事業費更正減		△6,929万円
事業実績によるもの		
○ 街路事業費（都市構造）更正減		△1億 998万円
< 市道1223号線（城西） >	1,917万円	
工事の進捗状況に合わせ、増額するもの		
< 中条白板線（白板） >	△1億2,324万円	
< 市道2518号線（中央） >	△1,026万円	
○ 街路事業費（防災安全）更正減		△9,240万円
< 出川浅間線（里山辺） >		
国庫補助内示の減によるもの		

- 単独街路事業費更正減 △9,195万円
  - < 内環状北線 > 2,320万円  
工事の進捗状況に合わせ、増額するもの
  - < 中条白板線（白板） > △1,347万円
  - < 市道1057号線 > △5,987万円
  - < 出川浅間線 > △1,835万円
  - < 中条白板線（中条） > △2,901万円
- 松本城周辺整備事業費（都市構造）追加 2,200万円
  - < 内環状北線 > 2,390万円  
資材高騰に伴い、工事請負費を追加するもの
- 建築物耐震補強促進事業費（防災安全）更正減 △2,007万円
  - ・ 耐震補強補助金 △1,436万円
  - ・ 住宅耐震改修等促進事業補助金 △390万円  
申請件数の減によるもの
- 地域住宅等整備事業費（社会資本）更正減 △1,050万円  
契約差金を減額するもの

【消費費】 （ 26億7,234万円 → 26億5,937万円 ） △1,297万円

- 人件費更正減 △1,780万円
  - ・ 消防団員報酬、出動報酬、水防団員出動報酬の減

【教育費】 （ 142億3,423万円 → 171億5,663万円 ） 29億2,240万円

- 人件費（複式学級対応教員）更正減 △1,693万円
- 一般管理費（小学校費、中学校費）追加 4,987万円
  - ・ 電気料 4,090万円  
電気料金の高騰により追加するもの
  - < 小学校費 2,479万円 >
  - < 中学校費 1,611万円 >
- 要保護・準要保護児童就学援助事業費追加 1,163万円
  - ・ 扶助費  
申請件数の増によるもの
- 長寿命化改良事業費（小学校費）追加 17億6,281万円  
国の補正予算に伴い、波田小、菅野小及び梓川小の長寿命化改良事業を前倒しするもの
  - 監理委託料 3,103万円
  - ・ 工事請負費 17億3,759万円
- 学校トイレ整備事業費（小学校費、中学校費）追加 11億6,244万円  
国の補正予算に伴い、トイレの洋式化・乾式化等の整備工事を前倒しするもの

○ 工事請負費		
<小学校費	8億8,828万円 >	
改修工事9校、多目的整備1校		
<中学校費	2億7,491万円 >	
改修工事3校、多目的整備3校		
○ 要保護・準要保護生徒就学援助事業費追加		1,092万円
・ 扶助費		
申請件数の増によるもの		
○ 公民館管理運営費追加		2,558万円
・ 電気料	2,274万円	
電気料金の高騰により追加するもの		
○ 基幹博物館整備事業費更正減		△899万円
・ システム構築委託料	△1,060万円	
契約差金を減額するもの		
○ 埋蔵文化財保護事業費更正減		△4,113万円
発掘調査の実績によるもの		
・ 報酬（発掘作業員）	△3,586万円	
・ 測量委託料	△527万円	
○ 国宝松本城南・西外堀復元事業費更正減		△1億6,259万円
・ 工事請負費	△4,074万円	
工事の一部を先送りするもの		
・ 用地購入費	△5,153万円	
・ 補償料	△5,652万円	
用地交渉の進捗状況に合わせ、一部先送りするもの		
○ 美術館管理運営費追加		4,107万円
・ 管理委託料	3,443万円	
売店仕入れ費用の増などによる指定管理料の精算		
○ 公有財産購入費	664万円	
飯沼英樹作品2点、大曾根俊輔作品1点を購入するもの		
○ 児童生徒保健管理費追加		1,008万円
国の補正予算に伴い、各校に配備する感染症対策用保健衛生		
物品の購入を前倒しするもの		
・ 消耗品費		
○ 学校給食センター管理運営費追加		4,719万円
・ 燃料費	2,852万円	
燃料費の高騰により追加するもの		
・ 電気料	1,726万円	
電気料金の高騰により追加するもの		
○ 学校給食物資購入事業費更正減		△6,938万円
事業実績によるもの		
・ 賄材料費		

<b>【災害復旧費】</b>	( 2億6,498万円 →	2億4,681万円 )	△1,817万円
○ 令和3年度発生耕地災害復旧事業費更正減		△3,879万円	
・ 工事請負費(補助)	△3,756万円		
◎ 令和2年度発生林業施設災害復旧事業費		2,062万円	
・ 設計監理委託料(単独)	99万円		
・ 工事請負費(補助)	1,963万円		
<b>【公債費】</b>	( 92億4,818万円 →	90億9,077万円 )	△1億5,741万円
○ 市債償還元金追加		960万円	
○ 市債償還利子更正減		△1億6,701万円	
<b>【諸支出金】</b>	( 24億 900万円 →	24億2,979万円 )	2,079万円
○ 病院事業会計繰出金追加		2,260万円	
四賀の里クリニック収支不足の補填等によるもの			
<b>【予備費】</b>	( 1億5,000万円 →	1億8,022万円 )	3,022万円



## イ 歳 入

(◎及び○は新規)

【市税】	( 370億8,780万円 → 373億2,380万円 )	2億3,600万円
○ 個人市民税追加	9,200万円	
○ 法人市民税追加	3,800万円	
○ 固定資産税追加	8,500万円	
○ 軽自動車税（環境性能割）更正減	△1,100万円	
○ 入湯税追加	2,600万円	
○ 都市計画税追加	600万円	
【地方譲与税】	( 9億6,659万円 → 9億2,967万円 )	△3,692万円
○ 地方揮発油譲与税追加	1,970万円	
○ 自動車重量譲与税更正減	△6,350万円	
○ 航空機燃料譲与税追加	688万円	
【利子割交付金】	( 2,800万円 → 1,300万円 )	△1,500万円
○ 利子割交付金更正減		
【配当割交付金】	( 1億3,800万円 → 2億 500万円 )	6,700万円
○ 配当割交付金追加		
【株式等譲渡所得割交付金】	( 1億5,800万円 → 2億 900万円 )	5,100万円
○ 株式等譲渡所得割交付金追加		
【法人事業税交付金】	( 7億2,800万円 → 7億7,778万円 )	4,978万円
○ 法人事業税交付金追加		
【地方消費税交付金】	( 63億5,400万円 → 64億3,432万円 )	8,032万円
○ 地方消費税交付金追加		
【環境性能割交付金】	( 8,500万円 → 6,616万円 )	△1,884万円
○ 環境性能割交付金更正減		
【地方特例交付金】	( 1億5,256万円 → 2億5,556万円 )	1億 300万円
○ 個人住民税減収補てん特例交付金追加	9,910万円	
◎ 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金	390万円	
【地方交付税】	( 147億3,267万円 → 153億2,861万円 )	5億9,594万円
○ 普通交付税追加	3億9,838万円	
○ 特別交付税追加	1億9,756万円	

【分担金及び負担金】	( 5億4,434万円 → 5億4,554万円 )	120万円
○ 広域入所児童負担金追加		
【使用料及び手数料】	( 15億4,063万円 → 15億5,058万円 )	995万円
○ 美術館観覧料追加	2,301万円	
【国庫支出金】	( 200億4,505万円 → 203億7,473万円 )	3億2,968万円
○ 障がい者自立支援給付費負担金追加	1億3,635万円	
○ 障害者医療費負担金更正減	△1,075万円	
○ 児童扶養手当負担金更正減	△1,127万円	
○ 保育所等運営費負担金更正減	△1,604万円	
○ 児童手当負担金更正減	△7,304万円	
○ 小児慢性特定疾病負担金更正減	△1,143万円	
○ 生活保護費負担金更正減	△9,958万円	
○ 感染症予防事業費等負担金追加	1億2,203万円	
○ 社会保障・税番号制度関係費補助金追加	1,295万円	
○ 地域少子化対策重点推進交付金追加	1,180万円	
◎ 地域介護・福祉空間整備等交付金	2,467万円	
認知症高齢者グループホーム等の改修事業に対するもの		
◎ 障害者自立支援給付審査支払等システム改修事業費補助金	22万円	
障害者福祉サービス報酬改定への対応経費に対するもの		
◎ 社会福祉施設等サービス継続支援事業費補助金	812万円	
新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した障害福祉サービス事業所のサービス継続に係る経費に対するもの		
○ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金追加	2,544万円	
○ 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金更正減	△6,094万円	
○ 防災・安全交付金（土木管理費）更正減	△1,471万円	
○ 社会資本整備総合交付金（道路橋りょう費）更正減	△3,795万円	
○ 都市構造再編集中支援事業費補助金（都市計画費）更正減	△3,556万円	
○ 防災・安全交付金（住宅費）更正減	△1,327万円	
○ 学校施設環境改善交付金（小学校費、中学校費）追加	5億5,491万円	
○ 史跡等購入費補助金更正減	△4,964万円	
南・西外堀復元事業の用地取得実績に伴うもの		
◎ 地域就職氷河期世代支援加速化交付金	225万円	
【県支出金】	( 68億6,131万円 → 66億1,633万円 )	△2億4,498万円
○ U I J ターン就業移住支援金負担金更正減	△725万円	
○ 障がい者自立支援給付費負担金追加	6,817万円	
○ 児童手当負担金更正減	△1,292万円	
○ 障害者支援医療費補助金追加	1,694万円	
○ 医療介護総合確保事業費補助金更正減	△1億6,699万円	

○ 子育て支援医療費補助金追加	1,522万円
○ 経営所得安定対策等推進事業費補助金更正減	△1,529万円
○ 施設園芸燃油価格高騰対策設備導入補助金更正減	△4,070万円
◎ きのこ培地資材価格高騰緊急対策事業費補助金	19万円
○ 多面的機能支払交付金更正減	△3,900万円
◎ 令和2年度発生林業施設災害復旧費補助金	1,832万円
○ 令和3年度発生耕地災害復旧費補助金更正減	△3,905万円
◎ 生活のしづらさなどに関する調査委託金	46万円

【財産収入】 ( 3億9,396万円 → 3億3,637万円 ) △5,759万円

○ 市有地売払収入更正減	△1億 853万円
○ 美術館物品売払収入追加	4,475万円
◎ (一財) 奈川振興公社出資金返還金 解散に伴い、残余財産が分配されたもの	215万円

【寄附金】 ( 4億1,654万円 → 4億5,524万円 ) 3,870万円

○ ふるさとまつもと寄附金追加 実績見込みに合わせて増額するもの	2,163万円
◎ 企業版ふるさとまつもと寄附金 地域再生計画に掲げる事業のため寄附されたもの	500万円
◎ 上高地対策事業費寄附金 上高地の再生と安全プロジェクトに対し寄附されたもの	264万円
○ 社会福祉費寄附金追加	747万円

【繰入金】 ( 50億7,443万円 → 50億 493万円 ) △6,950万円

○ 公設地方卸売市場特別会計繰入金追加	1,761万円
○ 松本城特別会計繰入金更正減 南・西外堀復元事業の実績に伴うもの	△6,445万円

【諸収入】 ( 81億3,595万円 → 82億 524万円 ) 6,929万円

○ 学校給食費(現年度分)更正減	△6,938万円
○ 総務費雑入追加	2,594万円
○ 民生費雑入追加	2,080万円
・ 生活保護費返還金	2,093万円
・ 後期高齢者医療広域連合健診事業補助金	△1,074万円
◎ 公的介護等施設整備事業補助金返還金	709万円

事業者が処分制限期間内に対象の施設を処分したことに  
 伴い、平成22年度に交付した補助金の一部の返還を受け  
 るもの

○ 衛生費雑入追加	4,649万円
○ 松塩地区広域施設組合分担金還付金 分担金の精算によるもの	
○ 土木費雑入追加	2,880万円
○ 産業廃棄物処理負担金	
◎ 上高地観光施設事業会計貸付金回収金	17万円
令和3年度の上高地観光施設事業会計に対する貸付金回収	

<b>【市債】</b>	( 70億3,930万円 → 90億2,330万円 )	19億8,400万円
○ 一般廃棄物処理事業費充当債更正減	△1億 650万円	
○ 県営土地改良事業費充当債追加	7,140万円	
○ 道路橋りょう整備事業費充当債更正減	△7,640万円	
○ 街路整備事業費充当債更正減	△9,200万円	
○ 村井駅周辺整備事業費充当債更正減	△8,030万円	
○ 公営住宅解体事業費充当債更正減	△4,970万円	
◎ 学校トイレ整備事業費充当債（小学校費、中学校費） 国の補正に伴うもの	8億3,490万円	
◎ 長寿命化改良事業費充当債 国の補正に伴うもの	15億3,230万円	
○ 辺地対策事業債更正減	△3,770万円	
○ 過疎対策事業債更正減	△1,410万円	
◎ 令和2年度発生農林業施設災害復旧事業費充当債	110万円	

ウ 繰越明許費

(ア) 追加

(単位：千円)

事業名	総事業費	翌年度繰越額	左の財源内訳				契約の有無	繰越事由	完了予定年
			国県支出金	市債	その他	一般財源			
エコトピア山田再整備事業	997,260	2,220				2,220	有	関連工事に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため	R5.5
山岳観光施設整備事業	85,570	31,610	15,800			15,810	有	工法の調整に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (上高地徳沢公衆トイレ)	R5.5
上高地対策事業	203,730	103,910		103,900		10	有	関係機関との調整、資材の調達等に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (上高地管理用道路他)	R6.3
上高地線復旧支援事業	169,060	90,420				90,420	無	資材の調達に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (上高地線復旧支援事業補助金)	R5.9
道路橋りょう維持補修事業(防災安全)	114,730	11,410	5,550	2,000		3,860	有	令和5年度事業を前倒しで実施するにあたり、年度内の事業完了が困難なため (市道3588号線、市道7553号線)	R5.8
道路改良事業(防災安全)	84,380	66,010	36,290	10,900		18,820	有	用地交渉等に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (市道波田98号線、市道2181号線)	R5.9
単独道路新設改良事業	191,610	3,500				3,500	有	地元との調整及び関係工事に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (市道7003号線、市道波田98号線)	R5.9
単独橋りょう整備事業	60,120	2,400				2,400	無	関連事業と進捗を合わせるため、年度内の事業完了が困難となったため	R5.8
橋りょう長寿命化事業(道路メンテナンス)	171,930	56,580	31,110			25,470	有	関係機関との調整に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため (栃の木橋、分校口橋、梓川21号橋、梓川22号橋)	R5.8

事業名	総事業費	翌年度繰越額	左の財源内訳				契約の有無	繰越事由	完了予定年
			国県支出金	市債	その他	一般財源			
橋りょう整備事業（社会資本）	78,430	30,520	15,240	13,600		1,680	有	補償物件の移転等に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（市道7553号線（月見橋））	R6.3
雨水渠改良事業	240,660	132,950			132,840	110	有	工法の調整に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（丸の内排水区）	R5.10
村井駅周辺整備事業	1,125,300	172,460	36,100	32,400		103,960	有	委託業者との調整に時間を要し、年度内に予定していた出来高が見込めなくなったため	R5.9
街路事業（都市構造）	493,720	244,890	97,850	119,300		27,740	有	資材の調達、補償物件の移転及び地元調整等に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（中条白板線、市道1223号線、市道2518号線）	R5.10
街路事業（防災安全）	315,600	187,840	102,920	75,700		9,220	有	用地交渉に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（出川浅間線）	R5.12
単独街路事業	483,800	204,600				204,600	有	関連工事、補償物件の移転及び関係機関との調整等に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（内環状北線、市道1057号線、出川浅間線）	R5.12
松本城周辺整備事業（都市構造）	415,500	80,700	32,280			48,420	有	関連工事に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（内環状北線）	R5.6
学校営繕費（小学校費）	78,570	5,930				5,930	有	機器の調達に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため（山辺小学校自動火災報知設備）	R5.8
長寿命化改良事業（小学校費）	2,093,980	1,768,620	234,720	1,532,300		1,600	無	国の補正予算に伴う事業で、年度内の事業完了が困難なため（梓川小、菅野小、波田小）	R6.3
学校トイレ整備事業（小学校費）	904,780	888,280	232,500	652,400		3,380	無	国の補正予算に伴う事業で、年度内の事業完了が困難なため	R6.2

事業名	総事業費	翌年度 繰越額	左の財源内訳				契約の有無	繰越事由	完了予定 年
			国県 支出金	市債	その他	一般 財源			
学校トイレ整備事業 (中学校費)	281,010	274,910	87,690	182,500		4,720	無	国の補正予算に伴う 事業で、年度内の事業 完了が困難なため	R6.2
国宝松本城南・西外堀 復元事業	548,190	316,620	253,280		63,340		有	補償物件の移転及び 代替建物の建築に不測 の時間を要し、年度内 の事業完了が困難と なったため	R6.3
令和2年度発生林業施 設災害復旧事業費	20,620	20,620	18,320	1,100		1,200	無	関係機関との調整に 不測の時間を要し、年 度内の事業完了が困難 となったため (林道黒川線)	R6.1
計	22件	4,697,000	1,199,650	2,726,100	196,180	575,070			

(イ) 変更

(単位：千円)

事業名	総事業費	翌年度 繰越額	左の財源内訳				契約の有無	繰越事由	完了予定 年
			国県 支出金	市債	その他	一般 財源			
道路改良事業 (国土強靱化)	(227,140) 179,430	(139,480) 161,230	(76,710) 88,650	(56,400) 65,200		(6,370) 7,380	有	地元との調整に不測 の時間を要し、用地取 得に関しても、年度内 に事業完了が困難と なったため (市道7003号線)	R5.9
計	1件	161,230	88,650	65,200		7,380			

\*上段( )書きは、補正前の額

エ 債務負担行為

(ア) 追加

(単位:千円)

事 項		期 間	限 度 額
1	新型コロナウイルスワクチン接種事業 (コールセンター運営業務委託料)	令和4年度 ~ 令和5年度	13,720
2	感染症対策事業 (電話相談業務委託料)	令和4年度 ~ 令和5年度	105,260
3	感染症対策事業 (感染症対応業務委託料)	令和4年度 ~ 令和5年度	61,080
4	脱炭素型大規模投資支援事業 (補助金)	令和4年度 ~ 令和6年度	30,000
5	上高地対策事業 (管理用道路整備(1工区)電力管等埋設工事請負費)	令和4年度 ~ 令和5年度	25,650

(イ) 変更

(単位:千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
1 村井駅東西自由通路新設及び半橋上駅舎 工事施行委託料	令和4年度 }	2,373,600	令和4年度 }	2,609,800
	令和6年度		令和6年度	
2 旧開智学校校舎防災設備整備事業 (工事請負費)	令和4年度 }	148,650	令和4年度 }	73,850
	令和6年度		令和6年度	



## (2) 特別会計

(◎及び○は新規)

## ア 歳入・歳出

【母子父子寡婦福祉資金貸付金】(	2,984万円 →	3,177万円 )	193万円
(歳入)			
○ 一般会計繰入金追加		562万円	
○ 貸付金元金収入更正減		△97万円	
○ 前年度繰越金更正減		△272万円	
(歳出)			
○ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費更正減		△1,161万円	
・ 貸付金			
事業実績によるもの			
○ 予備費追加		1,354万円	
【霊園】	( 1億7,655万円 →	1億9,837万円 )	2,182万円
(歳入)			
○ 中山霊園墓所使用料追加		1,624万円	
・ 中山霊園墓所使用料	1,417万円		
・ 合葬式墳墓墓所使用料	207万円		
○ 蟻ヶ崎霊園墓所使用料追加		421万円	
(歳出)			
○ 予備費追加		2,205万円	
【地域排水施設事業】	( 1億 258万円 →	1億 259万円 )	1万円
【国民健康保険】	( 244億4,801万円 →	244億8,739万円 )	3,938万円
【事業勘定】	( 242億2,454万円 →	242億6,370万円 )	3,916万円
(歳入)			
○ 国民健康保険税追加		603万円	
・ 一般被保険者分	607万円		
・ 退職被保険者分	△4万円		
○ 県支出金更正減		△1億2,740万円	
・ 普通交付金	△8,131万円		
・ 特別交付金	△4,609万円		
○ 繰入金追加		3,450万円	
・ 保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	999万円		
・ 職員給与と費等繰入金	△3,489万円		
・ 財政安定化支援事業繰入金	6,473万円		
○ 前年度繰越金更正減		△1,403万円	
○ 諸収入追加		1億3,918万円	
○ 保険給付費等交付金返還金	1億3,910万円		

◎ 国庫支出金		88万円	
・ 国民健康保険災害臨時特例補助金	37万円		
・ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金	51万円		
(歳 出)			
○ 総務費追加		383万円	
・ 手数料(国保連共同処理基本)	118万円		
○ 保険給付費更正減		△8,139万円	
・ 診療報酬保険者負担金(一般被保険者療養給付費)			
	△8,512万円		
・ 出産育児一時金	△739万円		
・ 傷病手当金	521万円		
○ 保健事業費更正減		△2,888万円	
・ 特定健診委託料	△2,054万円		
・ 分析・管理指導委託料	△535万円		
○ 諸支出金追加		1億7,918万円	
・ 国庫支出金過年度精算返還金	1,567万円		
◎ 県支出金過年度精算返還金	1億6,363万円		
○ 予備費更正減		△3,358万円	
<b>【直診勘定】</b>	( 2億2,347万円 →	2億2,369万円 )	22万円
(歳 入)			
○ 診療収入更正減		△1,764万円	
○ 繰入金追加		1,486万円	
・ 一般会計繰入金	1,498万円		
・ 事業勘定繰入金	△120万円		
○ 市債追加		300万円	
◎ 診療所施設整備事業費充当債			
(歳 出)			
○ 総務費追加		300万円	
・ 奈川診療所施設整備事業費			
○ 医業費更正減		△280万円	
○ 公債費追加		2万円	
<b>【後期高齢者医療】</b>	( 33億2,539万円 →	33億1,736万円 )	△803万円
(歳 入)			
○ 後期高齢者医療保険料追加		4,873万円	
・ 現年度分特別徴収保険料	3,967万円		
・ 現年度分普通徴収保険料	906万円		
○ 繰入金更正減		△6,192万円	
・ 事務費繰入金	6万円		
・ 保険基盤安定繰入金	△6,198万円		

○ 繰越金追加		532万円
○ 諸収入更正減		△16万円
(歳 出)		
○ 総務費追加		6万円
○ 後期高齢者医療広域連合納付金更正減		△321万円
○ 保健事業費更正減		△131万円
○ 予備費更正減		△357万円

【介護保険】 ( 240億1,472万円 → 227億7,133万円 )

△12億4,339万円

(歳 入)		
○ 介護保険料追加		247万円
・ 現年度分特別徴収保険料	△8,213万円	
・ 現年度分普通徴収保険料	8,324万円	
○ 国庫支出金更正減		△3億8,821万円
・ 介護給付費負担金	△2億4,296万円	
・ 高額介護給付費負担金	△1,367万円	
・ 介護給付費調整交付金	△1億 229万円	
○ 特別調整交付金	137万円	
○ 介護保険災害臨時特例補助金	6万円	
○ 支払基金交付金更正減		△3億7,591万円
・ 介護給付費交付金	△3億3,409万円	
・ 高額介護給付費交付金	△1,845万円	
・ 地域支援事業支援交付金	△1,057万円	
○ 県支出金更正減		△1億8,178万円
・ 介護給付費負担金	△1億5,918万円	
○ 財産収入更正減		△24万円
○ 繰入金更正減		△3億 343万円
・ 一般会計繰入金	△1億7,212万円	
・ 基金繰入金	△1億3,131万円	
○ 諸収入追加		371万円
・ 第三者行為損害賠償金		
(歳 出)		
○ 総務費追加		85万円
○ 介護サービス等諸費更正減		△12億3,738万円
・ 居宅介護サービス給付費	△9億2,428万円	
・ 地域密着型介護サービス給付費	△3億2,413万円	
・ 施設介護サービス給付費	3,248万円	
・ 居宅介護サービス計画給付費	△2,145万円	
○ 介護予防サービス等諸費更正減		△1,035万円
○ 高額介護サービス費更正減		△6,834万円

○ 高額医療合算介護サービス費更正減		△491万円	
○ 特定入所者介護サービス費更正減		△3,213万円	
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費更正減		△3,914万円	
○ 包括的支援事業・任意事業費更正減		△806万円	
○ 基金積立金更正減		△22万円	
○ 予備費追加		1億5,629万円	
<b>【農業集落排水事業】</b>	( 1億 574万円 → 1億 517万円 )		△57万円
<b>【公設地方卸売市場】</b>	( 6億7,985万円 → 7億2,162万円 )		4,177万円
(歳入)			
○ 市場施設使用料追加		3,992万円	
電気料金の高騰により追加するもの			
○ 一般会計繰入金追加		1,081万円	
(歳出)			
○ 市場一般管理費追加		5,706万円	
・ 管理委託料	4,075万円		
電気料金の高騰により追加するもの			
・ 一般会計繰出金	1,761万円		
<b>【市街地駐車場事業】</b>	( 2億7,276万円 → 2億7,277万円 )		1万円
<b>【松本城】</b>	( 12億3,030万円 → 12億3,767万円 )		737万円
(歳入)			
○ 松本城観覧料追加		2,232万円	
観覧者数の増によるもの			
○ 売店商品売上収入追加		2,246万円	
観覧者数の増によるもの			
○ 市有地売払収入追加		1,220万円	
旧医師会敷地の売却面積の増によるもの			
○ 一般会計繰入金追加		2,776万円	
令和3年度ふるさとまつもと寄附金	2,669万円		
○ 松本城施設整備基金繰入金更正減		△7,446万円	
事業実績によるもの			
(歳出)			
○ 国宝松本城南・西外堀復元事業費更正減		△6,445万円	
・ 一般会計繰出金			
事業実績によるもの			
○ 国宝松本城天守耐震対策事業費更正減		△1,119万円	
・ 計画策定委託料	△1,100万円		
石垣の耐震対策の検討に時間を要するため一部を先送りするもの			

- 施設整備事業費追加 3,889万円
  - ・ 松本城施設整備基金積立金  
令和3年度ふるさとまつもと寄附金分等を積み立てるもの
- 売店管理運営費追加 1,489万円
  - ・ 消耗品費  
観覧者数の増に伴う仕入れの増によるもの
- 予備費追加 4,093万円

イ 繰越明許費

【松本城】

(ア) 追加

(単位：千円)

事業名	総事業費	翌年度繰越額	左の財源内訳				契約の有無	繰越事由	完了予定年
			国県支出金	市債	その他	一般財源			
国庫補助松本城史跡整備事業	58,940	7,670	3,210		4,460		有 関係機関との調整に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため	R6.3	
国宝松本城天守耐震対策事業	36,070	35,200			35,200		有 関係機関との調整に不測の時間を要し、年度内の事業完了が困難となったため	R5.7	
計	2件	42,870	3,210		39,660				

## (3) 企業会計

(◎は新規)

## ア 収入・支出

【水道事業】	( 78億4,406万円 → 78億8,847万円 )	4,441万円
(収入)		
○ 給水収益更正減	△1,942万円	
○ 建設企業債追加	1,520万円	
(支出)		
○ 配水費追加	1,006万円	
・ 動力費	964万円	
電気料金の高騰により追加するもの		
○ 漏水防止費更正減	△2,137万円	
○ 総係費追加	2,130万円	
・ 光熱費	679万円	
○ 減価償却費追加	1,592万円	
○ 改良費追加	2,764万円	
【下水道事業】	( 138億2,562万円 → 133億5,178万円 )	△4億7,384万円
(収入)		
○ 下水道使用料追加	3,590万円	
○ 長期前受金戻入追加	1億2,687万円	
○ 下水道事業債更正減	△5億8,650万円	
○ 国庫補助金更正減	△1億1,078万円	
(支出)		
○ 管渠費追加	1,715万円	
○ 宮渕浄化センター費追加	2,136万円	
・ 動力費	2,100万円	
○ 両島浄化センター費追加	3,093万円	
・ 動力費	3,269万円	
○ 波田浄化センター費追加	4,808万円	
○ 総係費追加	5,075万円	
○ 減価償却費追加	1億2,412万円	
○ 消費税及び地方消費税追加	4,406万円	
○ 単独公共下水道建設費更正減	△4,164万円	
○ 単独公共下水道処理場建設費更正減	△1億7,168万円	
・ 処理場建設工事委託料	△1億7,600万円	
○ 国庫補助改良事業費更正減	△6億3,708万円	
・ 処理場改築工事委託料	△8億 120万円	
・ 汚水渠改良工事請負費	3億 304万円	
○ 単独改良事業費追加	5,388万円	

【病院事業】	( 58億9,059万円 → 61億2,554万円 )	2億3,495万円
【市立病院】	( 56億1,284万円 → 58億5,600万円 )	2億4,316万円
(収 入)		
○ 医業収益更正減		△8,830万円
・ 入院収益	△3億3,731万円	
・ 外来収益	2億4,901万円	
○ 医業外収益追加		7億 242万円
○ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (病床確保料)	7億1,435万円	
(支 出)		
○ 医業費用追加		2億6,350万円
・ 給与費	1,564万円	
人事院勧告の影響によるもの		
・ 材料費	2億 125万円	
コロナ患者増に伴う薬品費、診療材料費の増		
・ 経費 (光熱水費、修繕費等)	4,715万円	
○ 特別損失追加	157万円	
過年度補助金確定に伴う返還等		
○ 企業債償還金更正減		△2,202万円
(収益的収支)	( 3,636万円 → 3億8,720万円 )	3億5,084万円
【四賀の里クリニック】	( 2億7,775万円 → 2億6,954万円 )	△821万円
(収 入)		
○ 診療所医業収益更正減		△4,203万円
・ 外来収益	△4,703万円	
・ その他医業収益	500万円	
○ 診療所医業外収益追加		3,418万円
・ 一般会計負担金追加 (基準外)	3,412万円	
(支 出)		
○ 診療所医業費用更正減		△777万円
・ 材料費	△850万円	
(収益的収支)	( 8万円 → 0 )	△8万円

【上高地観光施設事業】	( 4億3,313万円 → 4億 945万円 )	△2,368万円
(収 入)		
○ 営業収益更正減		△5,492万円
・ 上高地アルペンホテル収益	△1,908万円	
・ 上高地食堂収益	△3,737万円	
・ 徳沢ロッヂ収益	510万円	
・ 焼岳小屋収益	△357万円	
○ 営業外収益追加		340万円
◎ 新型コロナウイルス感染症に伴う支援事業助成金		
◎ 建物総合損害共済災害共済金		
(支 出)		
○ 営業費用更正減		△2,102万円
・ 上高地アルペンホテル経営費	△463万円	
・ 上高地食堂経営費	△1,531万円	
・ 徳沢ロッヂ経営費	△166万円	
・ 総係費	58万円	
○ 営業外費用更正減		△266万円
・ 支払利息及び企業債取扱諸費	3万円	
・ 消費税及び地方消費税	△269万円	



イ 債務負担行為

【下水道事業】

(ア) 追加

(単位:千円)

	事 項	期 間	限 度 額
1	宮渕浄化センターNo.2・5汚泥脱水機設備改築工事委託	令和4年度～令和6年度	891,000
2	両島浄化センター汚泥処理設備他改築・耐震化工事委託	令和4年度～令和5年度	615,000

(イ) 変更

(単位:千円)

	事 項	補 正 前		補 正 後	
		期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
1	両島浄化センター消化槽建設土木工事委託	令和4年度 ＼ 令和5年度	698,000	令和4年度 ＼ 令和6年度	986,000
2	渚中継ポンプ場受変電他設備改築及びポンプ設置工事委託	令和4年度 ＼ 令和5年度	187,000	令和4年度 ＼ 令和6年度	379,100

(ウ) 廃止

(単位:千円)

	事 項	期 間	限 度 額
1	宮渕浄化センターNo.2汚泥脱水機設備改築工事委託	令和4年度～令和5年度	283,000